

# PoCスコープ定義書



# 目次

- 1. PoC概要 ..... 1
  - 1.1. 背景 ..... 1
  - 1.2. 目的 ..... 1
  - 1.3. 目的達成に向けて作成するもの ..... 1
  - 1.4. 期間 ..... 1
  - 1.5. 利用者 ..... 1
    - 1.5.1. ターゲット ..... 1
    - 1.5.2. 想定規模 ..... 1
    - 1.5.3. 利用時間 ..... 1
    - 1.5.4. 利用場所 ..... 2
  - 1.6. PoCで期待される効果 ..... 2
  - 1.7. システム化範囲 ..... 2
- 2. 業務概要 ..... 3
  - 2.1. エコシステムマップ ..... 3
  - 2.2. サービス全体の流れ ..... 3
  - 2.3. ユースケース ..... 4
- 3. システム概要 ..... 6
  - 3.1. 作業者の管理ができるようになる ..... 6
  - 3.2. 資格の管理ができるようになる ..... 6
  - 3.3. スキルの管理ができるようになる ..... 7
  - 3.4. 作業者と作業をマッチングができるようになる ..... 7
  - 3.5. マッチング結果を管理できるようになる ..... 7
  - 3.6. マッチング結果を再学習することができるようになる ..... 7
  - 3.7. 作業の条件を管理できるようになる ..... 7
  - 3.8. 作業内容の必須スキル/資格を管理できるようになる ..... 7
  - 3.9. 作業内容のスケジュールを管理できるようになる ..... 7
  - 3.10. 作業内容の指示を管理できるようになる ..... 8
  - 3.11. 作業者がリモートで作業することができる ..... 8
- 4. データフロー図 (Level0) ..... 9

# 1. PoC概要

## 1.1. 背景

XXXXXX

## 1.2. 目的

XXXXXX MVPとPoCの定義について～

## 1.3. 目的達成に向けて作成するもの

XXXXXX

## 1.4. 期間

2022年 X月 XX日 - 2022年 X月 XX日

## 1.5. 利用者

XXXXXX

### 1.5.1. ターゲット

1. XXXXXXXX
2. YYYYYYYY

### 1.5.2. 想定規模

1. 想定登録ユーザ数: XXXXX人/年間
2. 想定利用者数: XXXXX人/時間

### 1.5.3. 利用時間

#### 1.5.4. 利用場所

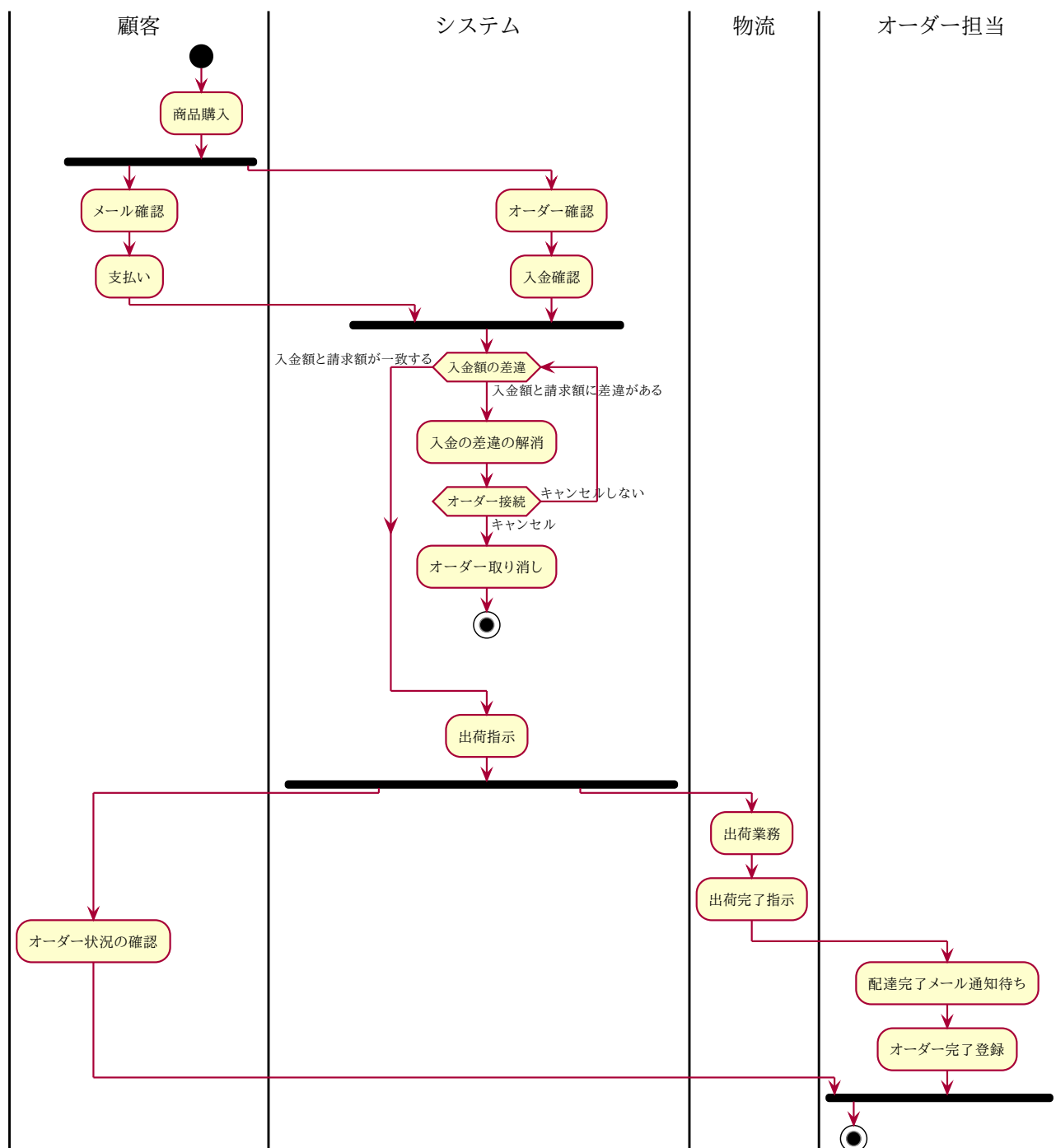
#### 1.6. PoCで期待される効果

#### 1.7. システム化範囲

## 2. 業務概要

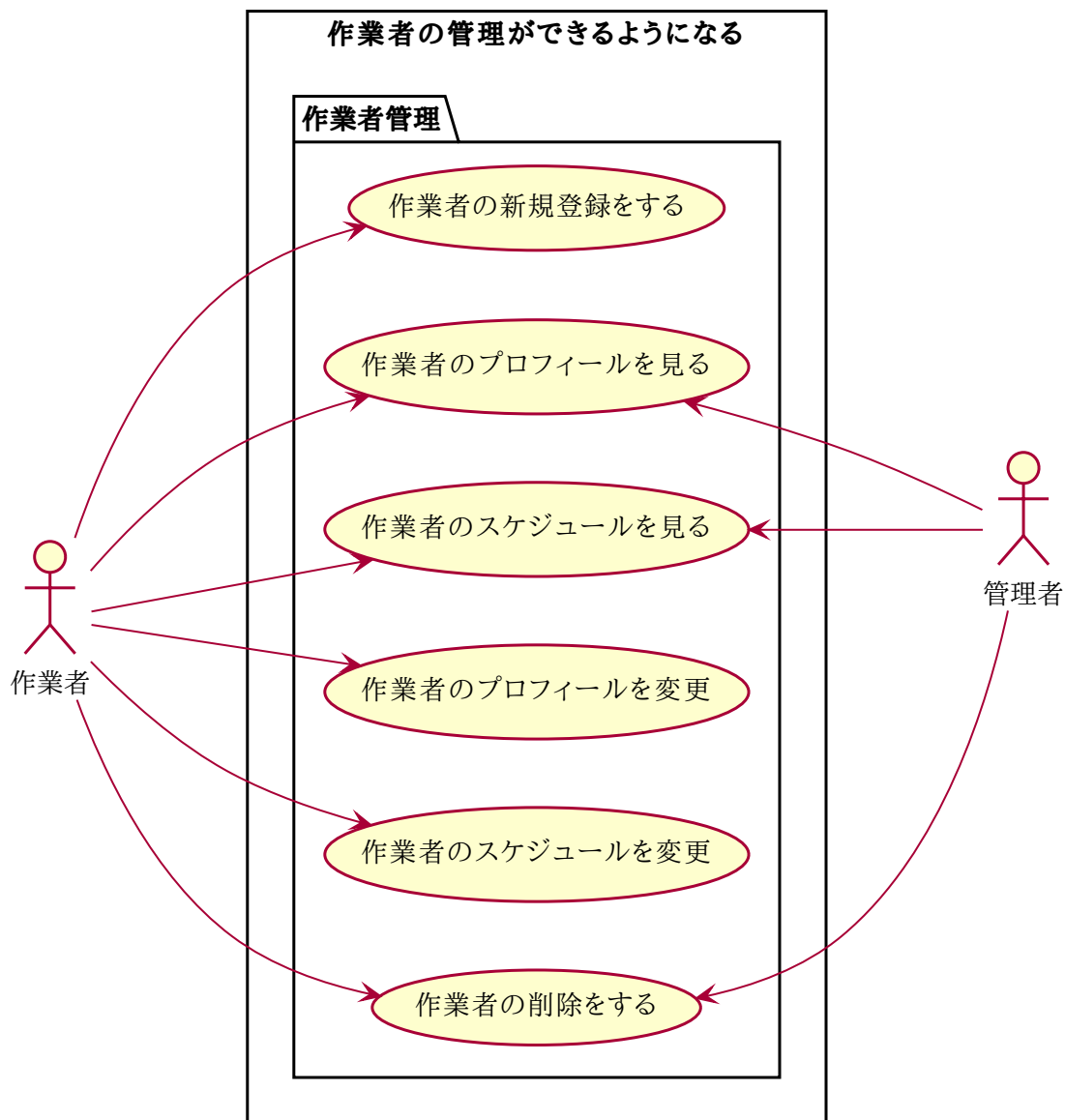
### 2.1. エコシステムマップ

### 2.2. サービス全体の流れ



## 2.3. ユースケース

本ユースケースはMVPまでの範囲を定義したものであり、全てがPoCのスコープで実現するものではない。  
PoCで実現する機能についてはシステム概要で定義する。



## 資格/スキルの管理ができるようになる

### 資格/スキル管理



管理者

資格/スキルの新規登録をする

資格/スキルの情報を見る

資格/スキルの情報を変更

資格/スキルの削除をする

## 3. システム概要

### 3.1. 作業者の管理ができるようになる

#	L1	概要	対象者	頻度	PoC範囲	備考
1	作業者登録	作業者の新規登録を行う	作業者	不定期	Yes	
2	作業者削除	作業者の削除を行う	作業者/管理者	不定期	Yes	
3	作業者情報変更	作業者の情報の変更を行う	作業者	不定期	Yes	スキル/資格/スケジュール等

### 3.2. 資格の管理ができるようになる

#	L1	概要	対象者	頻度	PoC範囲	備考
1	資格登録	資格の新規登録を行う	管理者	不定期	No	UIは用意せずにCSV等で登録する
2	資格参照	資格の参照を行う	管理者	不定期	No	
3	資格削除	資格の削除を行う	管理者	不定期	No	
4	資格情報変更	資格の変更を行う	管理者	不定期	No	名称/難易度等
5	資格試験登録	資格試験の新規登録を行う	管理者	不定期	No	
6	資格試験削除	資格試験の削除を行う	管理者	不定期	No	
7	資格試験変更	資格試験の変更を行う	管理者	不定期	No	名称/難易度等
8	トレーニングマテリアル	トレーニングを実施する際に使用するツール	管理者	不定期	No	チェックリスト、マニュアル、ビデオ等



### 3.3. スキルの管理ができるようになる

#	L1	概要	対象者	頻度	PoC範囲	備考
1	スキル登録	資格の新規登録を行う	管理者	不定期	No	UIは用意せずにCSV等で登録する
2	スキル参照	資格の参照を行う	管理者	不定期	No	
3	スキル削除	資格の削除を行う	管理者	不定期	No	
4	資格情報変更	資格の変更を行う	管理者	不定期	No	名称/難易度等
5	資格試験登録	資格試験の新規登録を行う	管理者	不定期	No	
6	資格試験削除	資格試験の削除を行う	管理者	不定期	No	
7	資格試験変更	資格試験の変更を行う	管理者	不定期	No	名称/難易度等
8	トレーニングマテリアル	トレーニングを実施する際に使用するツール	管理者	不定期	No	チェックリスト、マニュアル、ビデオ等

### 3.4. 作業者と作業をマッチングできるようになる

### 3.5. マッチング結果を管理できるようになる

### 3.6. マッチング結果を再学習することができるようになる

### 3.7. 作業の条件を管理できるようになる

### 3.8. 作業内容の必須スキル/資格を管理できるようになる

### 3.9. 作業内容のスケジュールを管理できるようになる

3.10. 作業内容の指示を管理できるようになる

3.11. 作業者がリモートで作業することができる

## 4. データフロー図 (Level0)

※点線部分は将来構想

